

## 環境試験設備の利用について



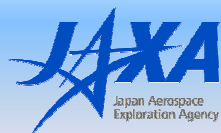
◆ 旋回腕型加速度試験設備  
Rotating Arm Acceleration Test Facility

加速度を負荷



破壊および機能障害の有無を確認

最大 55Gを負荷可能

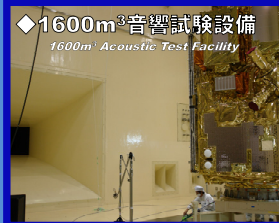


環境試験が導く、  
確かな未来



◆ 振動試験設備  
Vibration Test Facility

様々な振動環境による耐振性、振動特性を確認



◆ 1600m³音響試験設備  
1600m³ Acoustic Test Facility

加音による耐音響性、音響振動特性を把握

利用可能な設備一覧

- ◆ 旋回腕型加速度試験設備
- ◆ 振動試験設備
- ◆ 1600m³音響試験設備
- ◆ スペースチャンバ
- ◆ 大型分離衝撃試験設備
- ◆ 質量特性測定設備
- ◆ 電磁適合特性試験設備
- ◆ 電波試験設備
- ◆ 磁気試験設備

## 環境試験設備 第三者供用制度

### 利用資格

学術研究や科学技術に関する研究開発を行っている民間企業、大学、研究機関などの方（業種が航空宇宙分野である必要はない。）

### 主な環境試験設備の利用料金(概算)

利用料金 = 基本料金 + 試験単価 × 日数

試験設備	基本料金 [千円/回]	試験単価 [千円/日]
13mΦスペースチャンバ	22,000	2,700
8mΦスペースチャンバ	4,700	2,400
6mΦ放射計スペースチャンバ	3,700	970
大型振動試験設備	810	160
18トン振動試験設備	780	150
1600m³音響試験設備	1,200	150
大型分離衝撃試験設備	610	100
旋回腕型加速度試験設備	260	100
電波試験設備	730	100
電磁適合特性試験設備	430	100
磁気試験設備	430	100

### 利用実績(FY15~FY22)

試験設備	件数	主な供試体・試験内容
大型振動試験設備	4	通信アンテナ 他
18トン振動試験設備	1	鉄道用レール部品
1600m³音響試験設備	3	小型衛星 他
旋回腕型加速度試験設備	20	航空機搭載機器 他
電波試験設備	2	衛星追尾システム 他
電磁適合特性試験設備	2	航空機搭載機器 他
磁気試験設備	3	自動車に関する研究 他

計 35件